支援を得て わたしらしく生きる！

介護保障を考える弁護士と
障害者の会全国ネット◉編

24時間ヘルパー介護を実現させる障害者・難病者・弁護士たち

必要な介護を受けるために——
綿密な主張とニーズを証明する資料で
行政を動かした10の事例

〈もくじ〉

介護保障ネットを紹介します ◉ 藤岡毅

第1回 行政訴訟の提起を示唆しつつ夜間8時間の介護の必要性を具体的に主張したことで590時間の支給を得た事例 ◉ 秋野達彦

第2回 ヘルパーが記録した1日24時間の介助記録と本人への詳細な聴き取りを行政に提出して24時間介護を得た事例 ◉ 髙野亜紀

第3回 ヘルパー不在時間にも生じる介助ニーズと緊急事態への対応の必要性を具体的に主張し723時間の支給を得た事例 ◉ 國府朋江

第4回 医療的ケアを必要としない障がい者が24時間介護を勝ち取った事例 ◉ 浅井亮・大江智子

第5回 行政による24時間の張り付き調査が行われたものの24時間介護保障を勝ち取った事案 ◉ 國府朋江

第6回 行政側の施設利用論を打破し実質的24時間介護を勝ち取った事案 ◉ 中山和貴

第7回 障害者の目線に立って市の対応を厳しく批判し24時間介護を獲得した事案 ◉ 河野正

第8回 夫と同居でありながら、24時間介護が認められた事例 ◉ 平野由梨

第9回 Bさん（連載第2回）に続いて同じ市で24時間介護が認められたIさんの事例 ◉ 髙野亜紀

第10回 人工呼吸器を装着している利用者について1日あたり23・5時間の公的給付を受けた事例 ◉ 木村絵美・鳥居夏貴

人権としての介護保障の実現をめざして ◉ 藤岡毅

発行＝山吹書店／発売＝ＪＲＣ
ISBN 978-4-86538-054-5　◎定価2,000円＋税

◉編者紹介◉

「介護保障を考える弁護士と障害者の会全国ネット」
（通称「介護保障ネット」）

重度の障害を持っていても地域であたりまえに暮らすことができるよう、権利としての介護保障の実現をめざして介護支給量訴訟（行政不服審査や行政交渉を含む）に取り組んできた弁護士と、障害者が共同して立ち上げたネットワーク。2012年11月に発足。活動の成果が、裁判を起こした人のみならず誰にでも平等に保障されることをめざしている。

取次ぎ番線／コード印	ご注文数	ご担当者様名
注文・返品条件付	冊	

○ご注文はこのチラシをもよりの書店にお出しください。
○書店さまへ：本書はJRC経由で、どの取次にもお入れできます。

お申し込みＦＡＸ 03-3294-2177（JRC）
東京都千代田区神田神保町1-34　風間ビル1F
TEL：03-5383-2230　EMAIL　info@JRC-book.com

○インターネット書店もご利用になれます。
○この本に関するその他のお問合せ先
TEL：0422-26-6604（山吹書店）